

# 炎のチャレンジャー

ご挨拶

# 大久保ゆきしげ

九州も梅雨明けし、連日暑い日が続いておりますが、皆様方におかれましては、お変わりございませんでしょうか？

4月の県議選では大変お世話になりました。お陰様で「大久保ゆきしげ」政治家としての再出発を許して頂き、更には14,129票という多大なるご負託を与えて頂きました。皆様のご支援に感謝を申し上げます。

8年ぶりの県議会復帰でしたが、県職幹部の皆様からも快く迎えて頂きました。そういう古巣の県議会で今回、私は自身のスローガンであります「愛郷無限。」を会派名とする無所属一人会派を立ち上げ、まさに県民党の立場で、是非の論議で県議会を盛り上げて行きたいと思っております。ちなみに愛郷無限は故梶山静六先生の言葉から引用したものです。

去る7月9日、改選後初の6月定例会を無事に終了しました。会期中には「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録が決まるなど明るい話題がありました。かけがえのない郷土の遺産を将来に継承するだけでなく、本県における今後の地域活性化や交流人口拡大に向けての取り組みを加速していく弾みにしなければならぬと考えております。

今年度私は、文教厚生委員会ならびに離島半島地域振興特別委員会に所属しての活動になります。総額41億7900万円の本年度一般会計補正予算案の審議の中でも、特に地域医療介護総合確保基金事業について議論を交わしました。本県に足りない病理診断医を育成し、離島医療圏や地域の拠点病院へ確実に配置する事。子どもを診る精神科医の不足を受け、青少年期の精神医学講座の開設ならびに専門医を育成する事などです。同時に家庭、教育現場と医療や福祉の専門組織との有機的連携を図っていく事業を推進してまいりたいと考えております。

公職選挙法改正による18歳選挙権に向けた今後の取り組みについても質問しました。来年有権者になるのは、現在の高校2年生です。主権者教育の前倒しが必要でありますし、学校現場でも急いで主権者教育の為の環境を整備しなければいけません。

閉会日には、安全保障法案に関する意見書が与野党両会派から提出されました。それぞれ今国会中の法案の成立と撤回を求めるものです。私は、今国会にこだわらず慎重審議を求める内容の意見書を準備しようとしたのですが、提出期限に間に合わず断念し、採決では両者に反対しました。

閉会中は県や市の行事・催事、また地域の夏祭りなどにお招きを受け、出席する毎日です。先日は、普段連携する県議5名と共に岡山県を訪問し、県の魅力発信PR、定住・交流促進策、第1回岡山マラソンについてなど視察しました。岡山大学には中村良平経済学部教授を訪ね、地域経済構造分析について学んできました。

街頭での近況報告や地域周りも始めました。8月中旬にはこの一年間でお亡くなりになられた私の支援者の初盆参りも控えております。8月末には、中村知事はじめ県内経済界や友好協会の皆様とベトナムを訪問する予定です。思えば10年程前に友好協会の一員として訪越し、当時のクワンナム県から招聘状を預かって来ました。あれから10年が経過しましたが、今後の日越の文化や産業交流などにつながっていければと思っております。

時節柄、皆様方におかれましては御身ご自愛の程、益々のご発展を祈念申し上げますとともに、今後とも「大久保ゆきしげ」に対しましてご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成27年 夏 吉日

**愛郷無限。**

長崎県議会議員 大久保潔重



〒854-0072

諫早市永昌町12-7

Tel 0957-25-4744

Fax 0957-25-4745

<http://okubo-y.jp>